

地域づくり型生涯学習講座コーディネート事業

飛騨市生涯学習課×家庭教育支援チームハルジオン 不登校等の支援に関する講演会を開催



子どもの心を守る、支援現場の コミュニケーション ～トラウマは関わりにより癒される

講 師 Mこころクリニック 院長 垣内 無一 氏

日 時 令和8年9月6日(日) 10:00～12:00

場 所 古川町コミュニティセンター 大会議室

対 象 保護者、地域住民、支援者 等 35名

内 容 ・トラウマインフォームドケアの考え等についての講演
・相談の乗り方、話の聞き方など具体的な対話のスキル
・受援の輪を広げることの重要性

参加者の感想

- ・トラウマインフォームドケアの知識を一人ひとりが持って、人と関わるときや組織の中で働く時などに活用していけるとよいと感じました。市民に広く浸透させられるような仕組みづくりができるとよいと思いました。
- ・もっと多くの人に聞いてもらいたいと思います。
- ・不登校等の要因について、よく理解できました。傾聴、承認、応答、ノーマライジングは、関係者が共通理解をしておくべき大切な要素になると感じました。

主催者の感想（コーディネート事業を利用して）

- ・不登校の困りごとを抱える方やその家族に対する理解や需要できるまちになるよう、保護者や地域に働きかけを行うため、今後も継続的にこうした場を設けていく。